東京都感染症予防医療対策審議会委員からの主な意見

- ▶ 保健所設置区市、感染症指定医療機関、医師会等の関係団体、市町村等の関係機関と 感染症対策連携協議会で協議を重ね、「東京都感染症予防計画 中間のまとめ(案)」を作成。
- ➤ 審議会委員からは、感染症の発生に備えた事前対応型の取組を記載した中間のまとめ(案)に対し、 総じて「全体的によくまとまっている」との評価があった上で、以下のとおり、意見があった。

主な意見	対応状況
計画の実効性をどのように確保していくのかというところが重要	来年度以降も 連携協議会 を開催し、 予防計画の進 捗状況等についても把握
医療だけでなく、保健分野や介護等の <mark>福祉分野とも</mark> 連携した対策や対応が必要	連携協議会 の構成員として、福祉分野も含めた <mark>各</mark> 関係団体が参画 福祉局とも連携した対応を実施
「感染症対応においては、 <mark>都民を含めた関係者の理解・協力が不可欠</mark> 」ということを明記してはどうか	計画案に反映